

健康宣言書

健康経営を通じて、業務にあたる職員一人ひとりの心身が健康であり、その能力を十分発揮できる環境を整え、魅力ある企業価値を創造するため、以下の項目に取り組むことを宣言します。

所属所名	富谷市	
健康宣言 取組項目	必須項目（①～②）	
	① 定期健康診断の受診率100%を目標にします ・未受診者のうち休業等によりやむを得ず受診できない者以外には早期に受診するように勧奨します	
	② 健診結果を活用し、生活習慣病の予防に必要な対策をします ・健診結果が「要精密検査」「要治療」の職員へ受診勧奨します ・特定保健指導該当者の実施率50%を目標にします	
	選択 に✓	選択項目（①～⑥） ①～⑥のうち1項目以上チェックマークを入れ具体策をご記入ください （各項目の取り組み内容は所属所の実情に応じて変更しても構いません。）
	✓	① 運動習慣の増進に取り組めます 具体策（ 就業時にラジオ体操を実施 ）
	✓	② ワークライフバランスの実現 具体策（ 年次有給休暇取得の促進 夏季休暇の取得日数を最大5日としている 男性の育児休暇取得を促進している ）
	✓	③ ハラスメント対策に取り組めます 具体策（ ハラスメント防止に関する指針を策定している ）
	✓	④ 長時間労働対策に取り組めます 具体策（ 毎週水曜日・月末金曜日の定時退庁日の徹底 勤務時間を17時30分から17時15分にしている ）
	✓	⑤ コミュニケーション促進の対策に取り組めます 具体策（ 就業時に課内で朝礼を実施し、連絡事項を共有している ）
✓	⑥ 病気の治療と仕事の両立支援の対策に取り組めます 具体策（ 職員からの相談窓口として精神科医との面談を実施している ）	

上記について健康宣言所属所に認定されるよう申請します。

宮城県市町村職員共済組合理事長 様

令和8年5月15日

職名 富谷市長

所属所長

氏名 若生 裕俊